

## ■効果の見える治水事業

### 徳島県 穴喰浦海岸の耐震対策

「穴喰浦海岸 海岸耐震対策緊急事業が平成22年に完成」

徳島県 南部総合県民局 県土整備部 副部長

いけだ かずひと  
池田 一仁



#### ■事業概要

穴喰浦海岸は、徳島県南端で高知県との県境に位置し、室戸阿南海岸国定公園に属する景勝地であり、観光のみならず、サーフィン等のマリネジャーを目的として、県内外からの利用者が年間を通じ絶えない状況となっております。

当海岸は、昭和南海地震(1946年)において、津波による被災履歴があり、今後30年以内に60%の確率で発生が予測されている南海地震発生時には、津波高が高く、地盤の液状化により堤防が著しく沈下することが想定されており、津波による甚大な被害の発生が危惧されております。

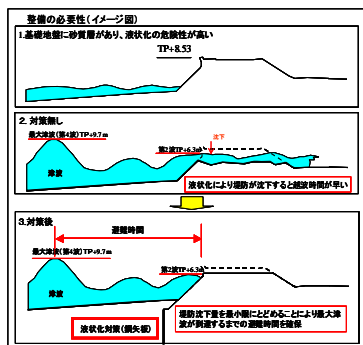
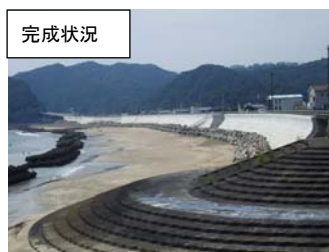
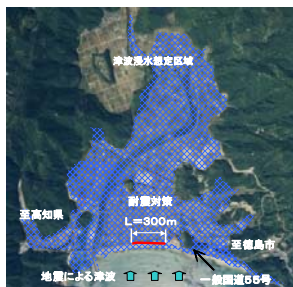
そのため、地震時の液状化による堤防の沈下量を最小限にとどめ、最大津波が到達するまでの避難時間を確保することにより、人的被害を軽減することを目的に平成20年度から「海岸耐震対策緊急事業」により耐震対策(矢板工法による液状化対策)に着手し、平成22年8月に整備を完了いたしました。

本事業の完成により、地震発生時には住民の円滑な避難が図られるものと考えております。

今後とも南海地震発生時の「死者ゼロ」を実現するため、住民の避難意識の向上を図る等のソフト対策と一体となって、地震・津波対策に取り組んで参りたいと考えております。

#### 【事業の概要】

- 施行箇所 徳島県海部郡海陽町穴喰地先
- 施行期間 平成20年度～平成22年度
- 施行内容 鋼矢板工(液状化対策) L=300m



## 進む南海地震への備え

海陽町長 五軒家 憲次



海陽町穴喰浦海岸は、徳島県南部から高知県室戸市までの変化に富んだ美しい海岸線のほぼ中央に位置しています。近年この穴喰浦海岸、ホテルリビエラ前のビーチでは近畿、中国地方から家族連れ、グループが訪れ、サーフィン、シーカヤック、ダイビングでにぎわいを見せています。また多くの中学生修学旅行団が美しい砂浜でのサーフィン、シーカヤックなどの体験型学習、環境学習プログラム「南阿波よくばり体験」に参加して頂いています。

このように美しい海岸線ではありますが、海陽町は有史以来幾度も巨大地震、津波により、大被害を被っています。次の南海地震でも海陽町では震度6強の揺れが襲い、津波被害が甚大となると想定されています。

平成22年8月、海陽町穴喰地区住民が切望しておりました穴喰浦海岸の「海岸耐震対策緊急事業」が完了いたしました。関係されました皆様にご心からお礼を申し上げます。

この耐震事業は、地震による堤防の沈下崩壊による津波の襲来から地域住民全員の命を守ることを目的として実施されました。想定される震源地から近い本町にとって心強い、命の堤防となりました。

又、この液状化対策の鋼矢板工により補強された堤防上の国道55号は、徳島県南部と高知県東部を結ぶ一本道で、いざという時、緊急輸送路となる重要な道路でもあります。その意味からも、最も早く整備が望まれていた工事です。地震対策としてのこうした工事は、地震が発生するその時まで続ける必要があります。しかしながら、これらハード面の整備はあくまで想定を基準として設計、工事を実施しています。想定を越える規模の地震、津波が起こる可能性もございます。このとき住民一人ひとりの生命が守られるには、住宅の耐震化、避難路の整備、ご近所の地域防災組織力の向上など、さまざまな取り組みを続けなければなりません。

将来の安心の為、今後も耐震対策に取り組んで参ります。本工事完成にあたり、ご尽力頂きました関係各位には重ねて感謝申し上げます。



体験型学習、環境学習プログラム「南阿波よくばり体験」